

2025年
新春号



鈴木 すみえ
仙台市議会議員(若林区)

市民フォーラム仙台

仙台市議会市政活動報告

仙台市議会議員 鈴木すみえ

令和6年 第3回定例会 決算審査特別委員会(第1分科会)

令和6年 第4回定例会 定例会一般質問

鈴木すみえ 質問

郡仙台市長・危機管理局長・総務局長・市民局長・文化観光局長に伺いました!

観光レジリエンスの推進

●仙台市で開催された「観光レジリエンスサミット」を契機に、自然災害や感染症など多様な危機に対応できる「観光危機管理マニュアル」の策定を。

- 外国人観光客の安全な避難・迅速な帰国支援体制の構築を。
- 観光事業者向けの災害対応マニュアル策定や多言語情報発信、定期的な訓練参加の促進を。
- 災害時の避難所運営における女性職員の積極的配置と多様な視点の確保を要請。
- 女性用衛生用品・日用品の管理やプライバシー確保など、女性特有のニーズに対応するための体制強化を。
- 台湾の避難所運営や官民連携によるスピード感ある災害対応を参考に、仙台市の防災体制強化を。

台湾との文化・スポーツ交流の推進

●楽天イーグルスと台湾の楽天モンキーズとの交流試合や、若手選手参加のスポーツ交流プログラムの開催を提案。

- 仙台市と台南市の交流協定締結20周年を記念し、七夕祭りなどの伝統文化を紹介するイベントの開催を。

犯罪被害者等への支援強化

●犯罪被害者等支援条例の運用強化とカウンセリング費用助成の柔軟な対応を提案。
●被害者担当保護司の役割強化と地方自治体による支援環境の整備を要請。

- 関係機関(警察、福祉機関、NPO)との連携強化による地域ネットワーク構築を。
- PFS(成果連動型民間委託契約方式)を活用した女性支援団体との連携強化を提案。

更生保護と若者の犯罪防止対策

●心情等伝達制度の活用による被害者・加害者・地域社会の関係改善を。
●矯正施設と地域の連携を深め、闇バイト問題や若者の犯罪防止対策を強化。

- 若者が犯罪に巻き込まれないための教育的アプローチやサポート体制の整備を。

郡仙台市長

観光危機管理と地域の防災力向上についてお答えします。

今年11月の観光レジリエンスサミットで、宿泊業や飲食サービス業の^{※2}BCP策定率が低いことが指摘されました。日本は災害が多く、観光産業の強靱性を高めるためには、防災対応力の強化が必要です。特に観光事業者が防災面でも役割を果たせるよう支援が求められます。

危機管理局長

被災者支援に関する3点の質問についてお答えします。

被災地支援には多様な視点が重要で、特に女性や高齢者のニーズに配慮した対応が求められます。本市では、被災者に寄り添い、きめ細やかな支援を行う方針です。また、災害時の交通機関途絶に備え、仙台駅周辺に一時滞在場所を設置し、帰宅困難者対策を強化しています。観光客も含め、宿泊施設の情報提供などの体制も充実させる予定です。

さらに、災害時の手続き窓口の一元化や支援強化のため、デジタル技術を活用し、被災者の利便性向上を目指します。

文化観光局長

観光危機管理に関するご質問のうち、文化観光局についてお答えをいたします。

インバウンドの拡大が期待される中、外国人旅行者の安全な観光環境の整備が重要視されています。仙台市の観光危機管理マニュアルには多言語対応の情報発信サイトやアプリが整備され、関係機関の連携も強化されています。災害発生時には国や大使館と協力し、外国人向けに迅速な情報提供と早期帰国援助を行います。また、観光事業者の役割を明確化し、防災ワークショップを開催することで、災害対応力の向上を図っています。最近行われた訓練では外国人旅行者への対応が想定されており、事業者の柔軟な対応支援が行われます。さらに、スポーツを通じた交流が市民間の理解や観光誘客に寄与しており、楽天イーグルスと台湾のプロバスケットボールチームの親善試合がその一例です。今後も関係機関との連携を強化し、交流の促進に努めます。2025年は台湾市と海南市の交流協定が締結20周年を迎え、感謝の意を表す記念事業が計画されています。訪問団派遣や文化・観光イベントが予定されており、両市の交流を深化させ、観光と経済の活性化を目指しています。

総務局長

犯罪被害者等支援に関連して職員の保護司活動についてお答えいたします。

市職員の保護司活動について、保護司は非常勤の国家公務員であり、市職員が委嘱を受けるためには同意が必要です。本市では現在2名の職員が保護司として委嘱されています。職務専念義務の免除は今後検討されます。

市民局長

犯罪被害者などへの支援より市民局に関する部分についてお答えいたします。

犯罪被害者支援では、早期支援制度として遺族支援金やヘルパー利用費用の助成、カウンセリング費用の公費負担を行っています。地域ネットワークの構築は犯罪被害者支援に重要であり、^{※1}PFS方式の導入を検討しています。被害者支援環境の整備や矯正施設との連携、若者の闇バイト対策にも取り組んでいます。地域の安全確保と再犯防止を目指し、啓発活動や協力を進めています。

※1: PFS(成果型委託契約方式「Pay for Success」)は、行政が民間企業やNPOと契約する際に、成果を基準に報酬を支払う仕組みです。「例:女性支援団体との連携強化・犯罪被害者支援・カウンセリング費用」などに適用。
※2: BCPとは「Business Continuity Plan」の略。「事業継続計画」。自然災害や人為的な事故、パンデミック等の緊急事態が発生した際に、企業や組織がその事業を継続するための計画や手順を定めたもの。

鈴木すみえ 質問

発達障害児支援の強化(アーチル)・AEDの普及・活用について

アーチル(発達相談支援センター)は、発達に課題のある子どもたちとその家族を支援する仙台市の重要な施設です! 地域や学校と連携し、早期発見・早期支援を目指しています!

鈴木すみえ: アーチルの支援体制はどのように強化されていますか?

障害福祉部参事兼北部発達相談支援センター所長: アウトリーチ支援を拡充し、地域や学校への訪問支援を強化しています。相談体制の充実とデジタルツールの導入により、支援の迅速化と効率化を進めています。

鈴木すみえ委員: 特別支援教育コーディネーターの負担軽減策は?

障害福祉部参事兼北部発達相談支援センター所長: アーチルが学校訪問を通じて支援計画作成をサポートし、特別支援教育コーディネーターや養護教諭の負担軽減を図っています。

さらに、専門的な知見を持つ外部スーパーバイザーの導入により、支援の質の向上にも取り組んでいます。

鈴木すみえ委員: 継続的な支援の取り組みは?

障害福祉部参事兼北部発達相談支援センター所長: ライフステージに応じた切れ目のない支援を実現するため、サポートファイルの作成や係間での引継ぎ、関係機関との連携強化に努めています。特に、成人期の支援強化として、就労支援機関や大学との連携も進めています。

AEDの普及・活用

鈴木すみえ: AEDの設置拡充に向けた取組は?

医療政策課長: コンビニや24時間利用可能な施設へのAED設置拡充を提案し、緊急時の迅速な対応が可能な環境整備を推進しています。

鈴木すみえ: AED使用に関する市民への啓発活動は?

医療政策課長: 救命講習の受講促進やAED設置場所の周知、プライバシー配慮に関する啓発活動を実施しています。

鈴木すみえ: 女性や障がい者への配慮は?

医療政策課長: AED使用時のプライバシー確保や視覚・聴覚障がい者向けの視覚的ガイドの導入を推進し、誰でも安心して使用できる環境整備を提案しています。

令和7年度の若林区予算に係る要望を区役所に提出しました(各区における要望事項)

要望事項	要望内容	担当局
夜間中学校の運営	本県の中学校の不登校生徒数が全国でも高い水準となっており、夜間中学校に通う生徒や今後入学を希望する方のニーズを把握し、よりよい就学へとつなげる。	教育局教育指導課
陸奥国分寺史跡公園整備	魅力的な陸奥国分寺史跡公園の整備・維持・管理に取り組むとともに市民や観光客向けに周知広報に努める。	教育局文化財課
震災を風化させない取り組み	荒浜小学校等の震災遺構を適正に保存管理し、活用しながら震災の脅威を風化させない取り組みを進める。	教育局教育指導課
地域共生	町内会や地域団体など、地域のニーズをすくいあげ課題解決に向けた取り組みについて伴走型支援を行う。東北学院大学と地域住民や商店街などの連携・協働を進め地域の活性化を図る。	まちづくり推進課
地域共生	住民の健康につながる地域づくりを推進しながら、多様な活動や人材育成、地域情報の収集・提供などを行い、住みよいまちづくりに住民自ら取り組むことができるようにする。	まちづくり推進課
地域共生	連坊地区の高架下を防災拠点や駐車場、地域主催のイベントの利活用に向け検討し、にぎやかで明るい地域づくりのモデルとする。	まちづくり推進課
道路公園の迅速な修繕、無電柱化促進	道路や公園、街灯など公共施設の適正な維持管理、また商店街の無電柱化の取り組みを進める(荒町商店街～三百人町、河原町等)	建設部道路課
住民の足の確保	住民の足の確保に市のモデル事業を導入し、バス路線と地下鉄駅や公的施設へのアクセスを見直すよう取り組む。(沖野～六郷付近)	建設部街並み形成課
住民への防災意識向上の取り組み	日頃より地域住民と連携しながら、近年激甚化する災害への備えを強化していく。	まちづくり政策局防災環境都市推進室
海浜エリア活性化	東部沿岸地域の持続可能な賑わいづくりを推進するため、回遊性向上のための多様な実証実験や、プロモーション等、地域資源を発掘しながら市民と協働し取り組む。海岸公園の整備・維持・管理及び、パークゴルフ場の拡張整備を進め、合わせて東部地域移転跡地利活用を促進させる。	文化観光局・都市整備局・建設局・教育局・宮城野区・若林区
外国人との共生	増加する外国人と共生するため、多様な背景を理解し文化交流しながら支援する。大学生による多言語サポートや就労支援を通し、日本での暮らしのマナーなどを身につけていただく。	まちづくり推進課
今泉工場建て替え	安定的で持続可能なごみの処理体制を確保するため、老朽化した今泉工場の建て替えを推進し、周囲への安全に配慮しながら取り組む。避難所機能を持たせる。施設内プール等の機能についても再整備を進める。	環境局施設課

連絡先

●仙台市議会議員 鈴木 すみえ

〒984-0057 仙台市若林区三百人町96-2

TEL: 022-797-0331 FAX: 022-797-0332

●市民フォーラム仙台

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1

Eメール sumichan5963@gmail.com

